

日本国際平和構築協会

理事会議事録

2024年2月28日

出席者（敬称略、順不同）：長谷川、熊谷、井上健、谷本、山本、野口、坂根、中山、山崎、黒田、井上大樹、池上（アシスタント）

欠席：水野、田辺、Sopaj, Gamarra

議題1：2023年度事業報告・・・添付資料1

Agenda 1: FT 2023 Activity Report by VP Kumagai ... Attachment 1

熊谷副理事長が報告書を提出し2023年度に行われた活動を説明した。

議題2：2023年度決算報告案・・・添付資料2

Agenda 2: FY 2023 Financial Report ...2

谷本真邦事務局長が決算報告書を提出し説明し、理事会により承認された。

議題3：2023年度監査報告・・・添付資料3-1, 3-2

Agenda 3: Auditors' Report ... Attachment 3-1, 3-2

山崎監事が監査の結果、承認したことを報告した。

議題4：2024年度事業計画案・・・添付資料4

Agenda 4: FY 2024 Activity Plan... Attachment 4

井上副理事長が2024年の事業計画案を提出して説明した。東京平和構築フォーラムについては、立命館大学のアジア太平洋大学(APU)でハイブリッドでの開催の可能性を、井上副理事長から岡村副学長に打診することを承認した。フォーラムの責任者は別途決める。予算を考える必要、人員、担当者の負担も考える必要があることが指摘された。

議題5：2024年度予算案・・・添付資料5

Agenda 5: FY 2024 Budget... Attachment 5

谷本真邦事務局長が2024年度予算案を提出して説明し、理事会により承認された。

議題6：入会者・退会者に関する事務報告・・・添付資料6

Agenda 6: Report on new and resigned members ... Attachment 6

会員の入退会プロセスについては、できるだけ時系列的に紹介する資料を（総会用に）作成する。会費納入では、海外送金は手数料がかかるので、ルールを明確にする（手数料は振込者負担など）。また、Paypalを使用することを検討する。

議題 7：今後の運営体制

Agenda 7: Management of GPAJ. 今後の運営体制について。

会長のポストを理事会の決定により新設し、適当な時期に長谷川理事長が会長になることについて合意した。後任の理事長は、定款の規定通りに 3 月下旬に開催される総会によって選ばれた新たに理事により互選されることが確認された。理事長業務の引継ぎを円滑に行うための準備をする必要があることが指摘された。NPO 法人である当協会を任意団体にすることに関して、谷本事務局長より、そのためには清算人を雇い、残余財産どうするかなど弁護士も必要になるので、難しいとの意見が出された。

議題 8：理事・監事の選挙

Agenda 8: Election of directors and auditors

総会での理事監事選挙については、選挙管理委員会の結成（理事に候補しないメンバー）自薦・他薦による候補者の公募、候補者リストの決定、公募期間の決定、当日のテクニカルな面の準備などをおこなう。

（理事会のあとで総会は 3 月 21 日に開催することになり、理事長により柳沢香枝氏が選挙管理委員長に、庄司まり子氏と池上慶徳氏が選挙管理委員に任命された。）
